

# 弘前圏域ニュース (vol. 1)

## ◆弘前圏域定住自立圏

### 共生ビジョンを変更

平成25年3月

昨年の12月に行った弘前圏域定住自立圏共生ビジョンの変更に係る個別協議において、圏域の構成市町村長の皆様からご了承いただき、12月26日に共生ビジョンを変更しました。

今回の変更で、「企業誘致活動の推進」など、4つの連携事業を追加し、新たに取り組んでいきます。

今後も連携を図りながら、定住自立圏構想を推進していきたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。



アグリフードEXPO大阪で圏域の産品をPR

## ◆大阪で弘前圏域の食品をPR

2月21日から22日に開催された各業界のバイヤーが集う展示商談会「アグリフードEXPO大阪2013」に出展してきました。

食産業の育成を図る弘前圏域定住自立圏の連携事業として参加したもので、圏域内のこだわり生産者や食品メーカーの自慢の商品をPRし、販路拡大に向けた商談を行ってきました。

## ◆定住自立圏で

### 除排雪費支援を国に要望

1月10日に、平田藤崎町長、関西目屋村長及び葛西市長が、梶山弘志国土交通省副大臣、佐藤総務省自治財政局長に、また、2月20日には、大川平川市長、鈴木田舎館村長及び葛西市長が、弘前圏域定住自立圏構成市町村による「平成24年度除排雪関連経費の支援」に係る要望を木村太郎内閣総理大臣補佐官とともに、坂井学国土交通政務官、坂本哲志総務省副大臣に行ってきました。



総務省坂本副大臣へ要望

## ◆台湾で弘前圏域をPR

弘前圏域定住自立圏では、構成市町村の平田藤崎町長、館岡板柳町長、鈴木田舎館村長、関西目屋村長が、葛西市長とともに、2月1日に台湾・台南市を訪問し、頼台南市長表敬や大遠百デパート前広場において、圏域のりんごをはじめとした物産や観光等をPRしてきました。

また、2月2日には大遠百デパートと台南市内におけるりんごや物産の市場調査を兼ねた意見交換会も行いました。



台湾・台南市頼市長表敬訪問

## ☆ 弘前圏域定住自立圏連携施策 ☆

項目	施策名	事業名
<b>1. 生活機能の強化</b>		
医療	救急医療体制の維持及び充実	休日及び夜間における一次救急診療事業
福祉	子育て支援の充実	特別保育事業
教育	学校給食の充実	学校給食充実事業
	学校教育環境の整備	東目屋・西目屋児童生徒等交流推進事業
産業振興	食産業の育成	農商工連携・6次産業化促進事業
	企業誘致活動の推進	企業誘致圏域連携事業
	農作物猿害防止体制の構築	農作物猿害防止対策事業
観光振興	広域観光商品の充実	広域観光商品化情報発信事業
地域防災	広域備蓄体制の整備	広域災害に対応することができる備蓄拠点の整備
	合同防災訓練等の実施	8市町村合同防災訓練 8市町村防災担当職員合同研修会
環境	し尿処理の広域化	し尿・浄化槽汚泥等共同処理事業
	カラス対策の連携	カラス対策連携事業
<b>2. 結びつきやネットワークの強化</b>		
地域公共交通	圏域公共交通ネットワークの再構築及び利用促進	弘前圏域公共交通計画の策定 公共交通利用促進のためのPR活動の実施
<b>3. 圏域マネジメント能力の強化</b>		
圏域市町村の職員等の交流	圏域市町村職員の育成	圏域市町村職員の育成

担当：弘前圏域定住自立圏構想情報編集委員  
 （事務局：弘前市企画部企画課）  
 〒036-8551 弘前市大字上白銀町1-1  
 TEL 0172-35-1111 内線538  
 FAX 0172-35-7956